

事業所名

放課後チャレンジDo

支援プログラム

法人（事業所）理念		1人ひとりの持っている能力・個性・創造性を最大限に発揮し、積極的に社会に参加する			
支援方針		・体調管理（体重、健康維持） ・身辺自立に向けた支援 ・社会的ルールを身につけるように支援して関わっていく ・学齢期にある心身障害児に対し、遊びや文化活動を通して、集団活動や社会適応訓練、基本的な育成指導等を目的とします			
営業時間		8 時	30 分	から	17 時
		30 分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・生活・健康の維持、体重の維持 ・生活・睡眠リズムが整うよう努めます ・食事、衣着脱、排泄などの基本的な生活スキル獲得ができるよう支援します ・生活の中で、さまざまな遊びを通して、経験し学習できるよう支援します。			
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ・筋力の維持と強化を図る ・感覚や認知の特性（感覚過敏・鈍麻）を踏まえ環境を整えます ・保有する筋力、感覚を活用できるように遊び等を踏まえて、支援していきます。			
	認知・行動	・認知の特性を踏まえ、本人の理解と対応ができるように支援します ・こだわり・偏食など、認知の偏りや特性に配慮 ・感覚、認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防 ・適切行動への対応を行っていきます。			
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・体験したこと・物など、言葉の意味を結び付け、体系的に言語の習得、自発的に発声することを促す ・相手の意図を理解・自分の考えを伝える（受容と表出） ・指差し、身振り、サイン、絵カード等を用いて、環境理解と意思伝達ができるように支援します。			
	人間関係 社会性	・他者との関係を意識、身近な人との関係を築く（人間関係の形成） ・集団参加・ルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように促す ・遊びを通して、人の動きの模倣や社会性、対人関係の芽生えを支援していきます。			
家族支援		利用児との関わりが強い家族へのレスパイトやその他、相談・家族と本人の安定した生活への助言などに努めます		移行支援	他の放課後等デイサービスを併用利用している施設と連携。保護者の意向、本人の意向に応じて、その子のレベルに合った施設への利用や移行を考える。また、卒業後を見据えた支援を行うよう努めます
地域支援・地域連携		当施設を利用されている児童に関わる地域の関係者・関係機関との連携した支援に努めます		職員の質の向上	個人情報・秘密保持等、身体拘束・虐待防止を徹底し、定期的な研修を行うことで、職員の質の向上に努めます
主な行事等		・地域周辺の散策・ダム歩き（たまに山登り）ウオーキングメインで活動 ・川遊び（夏ほぼ毎日） ・ドライブ外出（その場所で、散策） ・商業施設への外出・昼食など ・電車、船で他所の地域へ ・障がい者児 スポーツ大会（陸上への参加）開催場所、別府・大分・佐伯など… 等、主に外での活動を主体にしています。			